

令和5年4月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
4月	6日	油流出	下新町 地内	車両	オイル 約2リットル	農業用水路	車両事故により、農業用水路にオイルが流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 運転ミスにより、車両が市道の南側に隣接する農業用水路に落ち、破損した車両からミッションオイルが農業用水路に流出した。 漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
4月	6日	油流出	頸城区宮本 地内	不明	不明	新堀川排水路	新堀川に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地調査を行い、頸城区宮本地内の雨水柵で油膜を確認したが、原因を特定できなかった。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和5年5月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
5月	12日	油流出	中央3丁目 地内	車両	オイル 量不明	道路側溝	<p>車両事故により、路面及び側溝にオイルが流出したとの通報を受け、現地確認及び拡散防止措置を行った。</p> <p>運転ミスにより、車両が縁石に接触し、破損した車両からミッションオイルが路面及び道路側溝に流出した。</p> <p>流出量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。</p>

令和5年6月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
6月	9日	油流出	柿崎区馬正面 地内	車両 (大型トラック)	軽油 100リットル	2級河川柿崎川	高速道路で大型トラックが転倒し、軽油が柿崎川に流出したとの通報を受け、関係機関が現地調査及び拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
6月	9日	油流出	上野田 地内	個人宅	軽油 約10リットル	農業用水路	農業用水路に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 ホームタンクからトラクターに軽油を給油中、取扱い不注意により、軽油が溢れ、敷地を流れて農業用水路に流出した。 漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和5年7月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
7月	14日	油流出	戸野目地内	車両	オイル 2~3リットル	水路	車両事故により、道路側溝にオイルが流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 運転ミスにより、車両の一部が市道側溝に落ち、破損した車両からエンジンオイルが側溝に流出した。 漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和5年9月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
9月	6日	オイル	頸城区市村地内	事業場	オイル	水路	水路に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地調査を行った。整備工場の北側（屋外）にあるオイルトラップに浮遊しているオイルが水路に流出した。原因者が吸着マット等を設置した。漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
9月	8日	油流出	浦川原区横川地内	事業場	灯油 不明	1級河川 猿俣川	猿俣川に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地調査及び拡散防止措置を行った。 事業場の取扱い不注意により、灯油混じりの排水が河川に流出した。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和5年10月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
10月	28日	油流出	中田原地内	車両	オイル 約5リットル	道路側溝	<p>車両事故により油が側溝に流出しているとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。</p> <p>運転を誤り、縁石に乗り上げて破損した車両から、エンジンオイルやラジエータ液が漏洩した。</p> <p>漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。</p>

令和5年11月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
11月	24日	油流出	東城町3丁目 地内	車両 (除雪機)	オイル 約1リットル	準用河川 水戸の川	水戸の川に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 原因者が、除雪機のエンジンオイルを交換中、取扱不注意により、エンジンオイルの一部が漏洩した。 漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和5年12月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
12月	11日	油流出	木田1丁目 地内	車両	オイル 推定3リットル	道路側溝	<p>車両事故により、道路側溝に油が流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。</p> <p>運転を誤り、縁石に乗り上げて破損した車両のタンクから、エンジンオイルが漏洩した。</p> <p>漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。</p>

令和6年1月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
1月	1日	油流出	頸城区上柳町 地内	個人宅 地震関連	灯油 推定 198 リットル	水路	地震により、灯油タンクから灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	春日新田3丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 推定 500 リットル	水路	地震により、灯油タンクから灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	本町6丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 量不明(少量)	水路	地震により、灯油タンクが転倒し、灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	富岡地内	個人宅 地震関連	灯油 量不明(少量)	水路	地震により、灯油タンクが転倒し、灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	寺町2丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 量不明	水路	地震により、タンクから灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	木田1丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 20 リットル	水路	地震により、灯油ポリタンクから灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和6年1月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
1月	1日	油流出	松村新田 地内	個人宅 地震関連	灯油 推定 400 リットル	—	地震により、灯油タンクが転倒し、灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	石橋2丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 推定 200 リットル	水路	地震により、灯油タンクから灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	1日	油流出	頸城区上吉 地内	不明 地震関連	不明	調整池	住宅団地の調整池から油臭がするとの通報を受け、関係機関が現地確認を行ったが、発生源は特定できなかった。関係機関は拡散防止措置を講じた。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	2日	油流出	頸城区下吉地内	不明	不明	不明	調整池に油膜があるとの通報を受け、関係機関が現地調査を行ったが原因を発見できなかったため、吸着マットを設置した。漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	3日	油流出	春日新田4丁目 地内	不明 地震関連	不明	水路	水路に油膜が浮かんでいるとの通報を受け、関係機関が現地確認を行ったが、発生源は特定できなかった。関係機関は拡散防止措置を講じた。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	4日	油流出	新光町1丁目 地内	不明 地震関連	不明	金子川	金子川に油膜が浮かんでいるとの通報を受け、関係機関が現地確認を行ったが、発生源は特定できなかった。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	4日	油流出	港町2丁目 地内	個人宅 地震関連	灯油 推定 35 リットル	道路側溝	地震により、灯油タンクが転倒し、灯油が漏れたとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和6年1月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
1月	9日	油流出	石橋1丁目 地内	事業場 地震関連	重油 推定 100 リットル	1級河川 御館川	御館川に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 地震により埋設配管の一部が破損し、漏洩した重油が場内側溝に浸出し、御館川に流出した。 事業場が速やかに配管破損部を修繕し、その後新たな流出がないことから、生活環境への影響はない。
1月	9日	油流出	春日新田4丁目 地内	事業場	不明	1級河川 戸野目川	戸野目川に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 事業場の駐車場で何らかの原因により、漏洩した油が道路側溝を経由し、戸野目川に流出した。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	10日	油流出	青野地内	事業場 地震関連	灯油 推定 200 リットル	地下浸透	ホームタンクから灯油が漏洩したとの通報を受け、関係機関が現地確認を行った。 地震により、ホームタンク配管の給油バルブが緩み、灯油が敷地内に流出した。(地下浸透) その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	13日	油流出	春日山町2丁目 地内	個人宅	灯油 推定 400 リットル	道路側溝	道路側溝に灯油が流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 原因者が、灯油をホームタンクからポリタンクに充填する作業の途中でその場を離れたため、灯油が溢れて敷地外の道路側溝に流出した。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
1月	31日	油流出	大貫1丁目 地内	事業場	軽油 約 2 リットル	農業用水路	用水路に油膜が流れており、油臭がするとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 原因者が事業場の敷地内で、重機に軽油を給油中、取扱不注意により、軽油が漏洩し、敷地外の道路側溝に灯油が流出した。 その後新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和6年2月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
2月	7日	油流出	頸城区潟地内	不明	不明	水路	揚水機場付近の水路に油膜が流れているとの通報を受け、関係機関が現地調査を行ったが原因を発見できなかったため、吸着マットを設置した。漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	23日	油流出	頸城区西福島地内	車両	エンジンオイル 量不明	道路側溝	車両事故により、油が流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	28日	油流出	三和区下中地内	車両	エンジンオイル 推定5リットル	用水路	車両事故により、油が流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 運転を誤り、コンクリート柱に衝突し、破損した車両のタンクから、エンジンオイルやラジエータ液が漏洩した。 漏洩量も微量で、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

令和6年3月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
3月	14日	油流出	稲田1丁目 地内	個人宅	灯油 推定40~50 リットル	排水路	灯油が流出したとの通報を受け、関係機関が現地確認及び拡散防止措置を行った。 灯油ホームタンクからポリタンクに給油中に、その場を離れた間に、ポリタンクから溢れた灯油が道路側溝に流出した。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。